

観光ネットワーク型中心市街地官民連携まちづくり事業（春日部市）

【目的】

鉄道の高架化を契機に、中心市街地のプレイヤーが連携したまちづくりを推進し、市内観光拠点とのネットワーク強化から経済効果が中心市街地と観光地の相互に波及することを目指す。

【概要】 ※2か年事業の1年目

まちづくりの実践の場としてエリアプラットフォームを構築し、プレイヤー共通の方向性を持つ未来ビジョンを作成し、観光地と中心市街地のネットワーク化を進める取組の実践につなげる。

【課題】

有力コンテンツによるインバウンド
需要の増加

観光地が中心市街地から離れており、
一つの観光地で消費が完結

経済波及効果が十分でない！

1 エリアプラットフォームの構築(R7 809万円)

まちづくりの場

- ・市民、市内企業等から人材の発掘
- ・メンバー候補者へのヒアリング
- ・候補者の知見を深めるセミナー等の開催
- ・財源確保策の検討による自走スキーム案の作成



2 未来ビジョンの作成(R8)

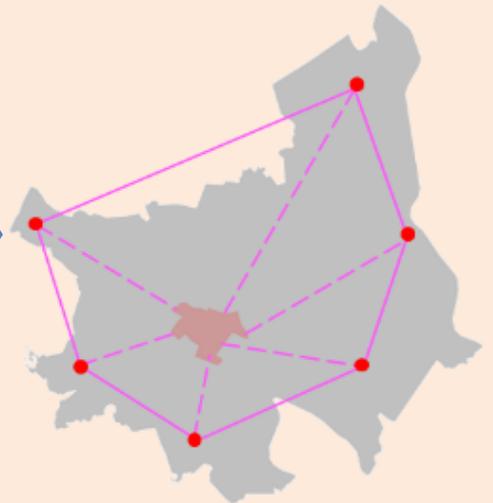
共通の目標

- ・共通の方向性を持つ中心市街地の将来像を作成

ネットワー
ク化に向けた
取組を実践
(R9～)

観光地と中心市街地のネットワーク化
エリアプラットフォームが
観光地の“ハブ”となる！

- 観光地での消費が中心市街地に波及
- 中心市街地来訪者を観光地へ誘導



要望額：400万円（総事業費：809万円） 補助率：1/2